

ダンインジェクト用吹き矢投薬器セット

【形状・構造等】

本品は、ブローパイプ(吹き筒)、吹き矢用投薬器、吹き矢用注射針、シリコン製シール及び安全キャップの5点から構成される。ブローパイプは2種類(1.25m、1.8m(接続式))、吹き矢用投薬器は2種類(1.5mL、3mL)、吹き矢用注射針は2種類ある。

【性能、効能又は効果】

1. ブローパイプ

4～5mの距離から一吹きすることにより、薬剤を含む投薬器を動物に命中させる。

動物に近づかず、緊張感を与えることなしに投薬できる。

2. 吹き矢用投薬器(針付)

投薬器が動物に命中したときの衝撃で動物に投薬を行う。

3. 吹き矢用注射針

動物に刺さりやすく抜け落ちにくく、動物体内に速やかに薬剤を注入する。

動物に与えるダメージを少なく確実に投薬できる。

4. シリコン製シール

注射針の先端部にある開口部をシールすることで、注入した薬剤が漏れないように保持できる。対象動物に命中するとシールがずれ、投薬できる。

5. 安全キャップ

薬剤を注入し、加圧した状態の投薬器の注射針部分をキャップすることで、安全に取り扱うことができる。

【使用方法】

本品を構成する部品はすべて未滅菌品であり、使用前に煮沸消毒により投薬器及び注射針を適切に消毒する。

1. 投薬器からスタビライザーを取り外し、気室弁をピンで中央に移動させる。

2. 加圧ポンプを使って薬室側の薬室弁を押し込む。

3. 必要な薬液を別の注射器に準備し、薬室に薬液を注入する。

4. 投薬器用注射針にシリコン製シールを注射針の先端にはめ、側面の開口部が完全にふさがるまで押し込む。

5. 投薬器用注射針を投薬器の先端にしっかりと固定し、安全キャップをかぶせる。

6. 針先を上に向け、気室側(下側)に加圧ポンプを接続し、投薬器の気室に空気を送り込む。

7. 気室弁が固定されたら加圧ポンプを外し、スタビライザーを装着する。

8. 発射直前に安全キャップをはずす。

9. ブローパイプの吹き口側より投薬器を装填し、ピンで投薬器全体が隠れるまで押し込む。

10. ブローパイプを両手で持ち、対象動物に向かって一吹きする。動物に命中するとシールが押し戻され、薬液が動物の体内に注入される。

【使用上の注意】

1. 充填する医薬品

医薬品を充填する場合はその医薬品の添付文書等の指示に従って下さい。

2. 使用する前の練習

精製水を使用して何回も練習して、取扱い方法を熟知し操作方法を完全に習熟して下さい。

3. 操作上の注意

- ・薬室内に小さな気泡が見られても動物に害はありません。
- ・投薬器に針を装着させる時は、針を投薬器にしっかりとねじ込んで下さい。
- ・スタビライザーは投薬器にしっかりとねじ込んで下さい。

4. 保管上の注意

- ・注射針、投薬器、シールの再使用はできません。
- ・ブローパイプ、投薬器、注射針等の器具一式は直射日光を避けて保管して下さい。

【製造販売元】

イワキ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-2

<https://www.iwaki-kk.co.jp>